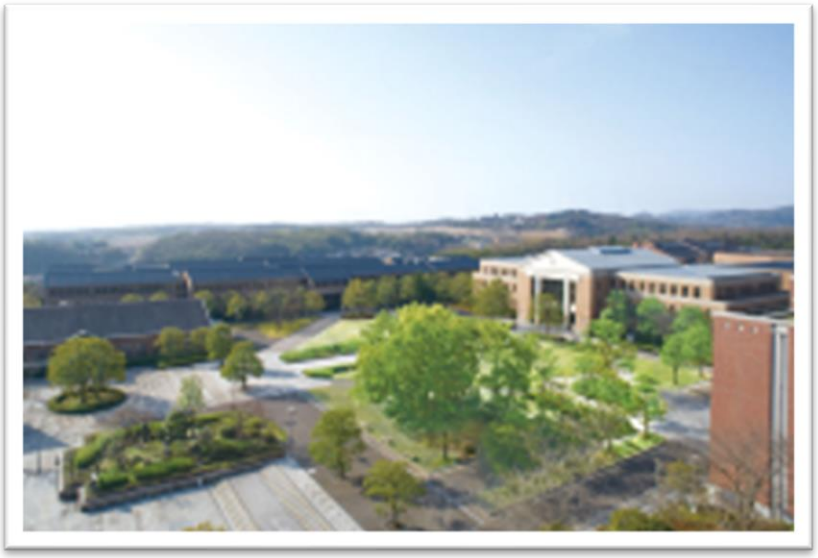
同志社大学における地域連携の取組について



同志社大学　京田辺キャンパス

同志社大学の地域連携方針

本学では、社会・経済・文化等の発展に貢献するべく、研究成果の社会還元を進めています。
社会や地域との交流及び連携により、本学の教育・研究の多様性を確保し、その水準を向上させるとともに、社会や地域の発展に貢献してまいります。

同志社大学　産官学連携ポリシー
https://rd.doshisha.ac.jp/rd/collab/policy.html

PICK UP

大学の研究者



社会学部
立木　茂雄　教授

■　主な研究内容

大災害からの長期的な生活復興過程の解明や、災害時の要配慮者支援のあり方など、社会現象としての災害に対する防災学を研究。
JST RISTEX SDGs の達成に向けた共創的研究開発プログラム「福祉専門職と共に進める「誰一人取り残さない防災」の全国展開のための基盤技術の開発」(2019年11月～2023年3 月)研究代表者

※研究者の経歴等は
(URL:https://tatsuki-lab.doshisha.ac. p/)をご参照下さい。

デジタル技術の活用
(SONAE(災害時ケアプラン作成支援ツール)、福祉専門職向け e-learning環境構築と運用)

地域連携事例集にも掲載されています。

地域課題解決に向けた活用例

■　活用分野

防災・防犯、福祉

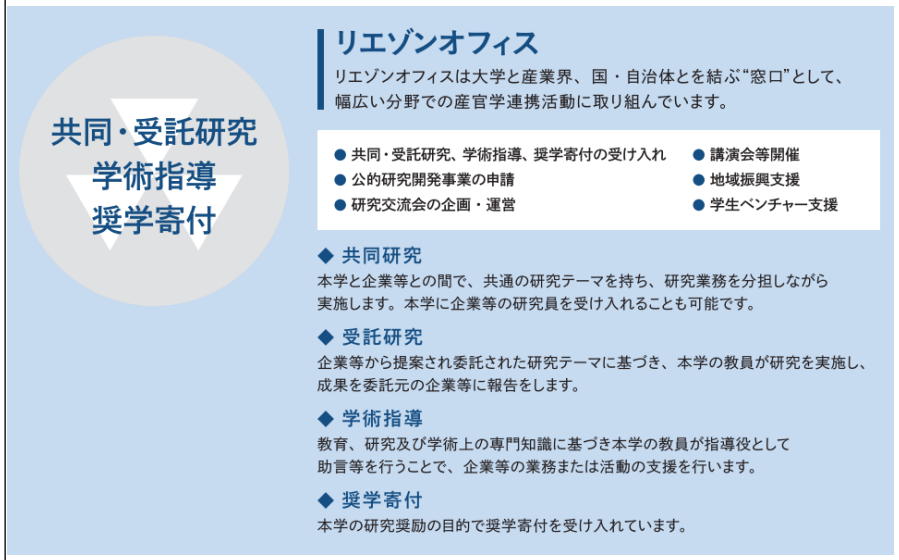
■　活用例

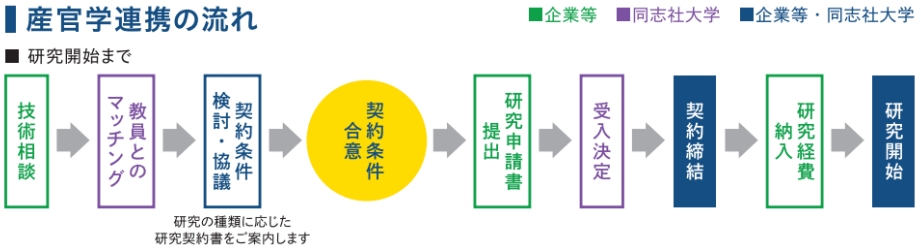
- 高齢者や障がい者の個別避難計画を災害時ケアプランとして行政が福祉専門職と協働して作成
- 防災の視点をもつ福祉専門職の育成）

地域との連携形態について

地域との連携形態

同志社大学では、大学と産業界、国・自治体とを結ぶ「窓口」としてリエゾンオフィスを設置しています。
産官学連携活動に関するご相談やお問い合わせは、リエゾンオフィスまでご連絡ください。





参考URL：https://rd.doshisha.ac.jp/rd/collab/scheme.html

地域との連携実績について

・ 過去５年の連携実績（リエゾンオフィスでの受入れ分）

年度	件数	主な連携事例
2024年	3件	文化財調査、防災事業に関する学術指導
2023年	5件	京田辺市大学連携地域貢献研究事業（2件）、文化財調査
2022年	4件	文化財調査
2021年	2件	京田辺市大学連携研究事業
2020年	0件	

連絡先
同志社大学　リエゾンオフィス
TEL：0774-65-6223
Mail：jt-liais@mail.doshisha.ac.jp